

東日本大震災復興支援 とどけよう スポーツの力を東北へ！

弘前城築城400年祭 第62回全日本弓道遠的選手権大会

- 主催** 財団法人全日本弓道連盟
- 主管** 青森県弓道連盟
- 後援(申請中)** 文部科学省・青森県・弘前市・青森県教育委員会・弘前市教育委員会・弘前城築城400年祭実行委員会
財団法人青森県体育協会・公益財団法人弘前市体育協会・財団法人日本武道館・青森県武道館
- 期日** 平成23年10月28日(金)～30日(日)
- 会場(道順)** 青森県武道館 青森県弘前市大字豊田二丁目3番 TEL 0172-26-2200
青森空港よりJR弘前駅まで空港バス約60分。
JR「弘前」駅よりタクシー利用で約10分。
東北自動車道「大鰐弘前」ICより約20分。東北自動車道「黒石」ICより約30分。
- 競技種目** 遠的競技(立射・直径79cm霰的) ※遠近競射(直径100cm霰的)
- 競技種類** 個人競技
- 競技種別** 男子の部・女子の部
- 競技規定** 財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。

競技日程	月日	日程
10月28日(金)	12:00～16:00	選手受付
	13:00～17:00	公開練習
	16:00～	審判会議
10月29日(土)	8:00～8:30	選手受付
	9:00～	開会式(矢渡)
	10:00～	男子・女子予選
10月30日(日)	9:00～	男子・女子決勝
	12:30～(予定)	閉会式(表彰)

- 競技方法**
- (1) 予選…各自6射(1回目:一手2射、2回目:二手4射)行い、的中により上位24名を決勝進出者とする。
決勝進出最下位の選手が複数の場合は、遠近競射により決定する。
(不中の場合は、再度遠近競射を行う。ただし、無効の矢は除く。)
- (2) 決勝…各自10射(一手5回)行い、的中により順位を決定する。
①最上位者が複数の場合は、優勝決定戦を射詰競射にて行う。
②優勝以外の順位決定は、遠近競射にて行う。
(不中の場合は、再度遠近競射を行う。ただし、無効の矢は除く。)

表彰 両種別とも5位まで表彰する。

参加資格 五段以上の有段者または称号者で各都道府県弓道連盟(地連)から選出された男女各109名。
(1)各都道府県弓道連盟(地連)からの選出108名。内訳は、北海道12名、東京6名、府県弓道連盟各2名。
(2)前年度大会の優勝者。

参加料 1名:2,000円

- 参加申込**
- (1)申込方法:所定の様式に参加料を添えて、所属地連へ申請すること。
加盟団体(地連)は、申請者の資格等確認の上、下記申込先へ締切日までに送付のこと。
- (2)申込先:〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
財団法人全日本弓道連盟「弘前城築城400年祭/第62回全日本弓道遠的選手権大会係」宛
TEL:03-3481-2387 FAX:03-3481-2398
- (3)締切日:平成23年9月27日(火)

宿泊斡旋 宿泊および昼食弁当申込希望者は、近畿日本ツーリストへ直接申し込みを行うこと。

- 注意事項**
- (1)申込書の申請には、所属地連の締切日に十分留意すること。
(2)申込書は、所定の用紙を用い、必要事項を楷書で判りやすく、明確に記入し、会員IDを必ず記入すること。
(3)地連会長の認許印及び参加料添付のない申込書は受理しない。
(4)選手は、後日各地連に電子ファイルで送信される「選手必携」を熟読のうえ参加すること。
(5)弓は竹弓を使用すること。矢は新素材シャフトも可。
(6)弓具・服装について行射前の控で点検を行う。違反箇所が、入場までに改善されなければ失権とする。
(7)参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入する。
(8)参加者は健康保険証を持参のこと。
(9)参加者はスポーツ安全保険に加入することが望ましい。

- その他** 参加申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。
ただし、下記(2)の本連盟機関誌・ホームページへの掲載に関しては、本人より不同意の申し出があった
- (1)大会プログラムならびに選手必携への記載(氏名、所属地連、称号・段位)
(2)大会結果報告として、関係団体宛文書及び本連盟機関誌、ホームページへの掲載。
(氏名、所属地連、称号、段位、写真)
(3)報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、
主催者は関知しない。関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。

この大会は「スポーツ振興基金」助成事業です。

